

保険者の取組事例の構造化について

令和3年度協力保険者 及び 取組テーマ

- 全国健康保険協会東京支部 【取組テーマ：特定保健指導】
- 東京都後期高齢者医療広域連合 【取組テーマ：後発医薬品使用促進】

ご助言者

東京大学未来ビジョン研究センター
データヘルス研究ユニット 特任教授 古井 祐司 氏

取組状況

- 《令和3年10月4日》
協力保険者及び委員を対象とした「保健事業の構造化及び保健事業カルテの説明会」を開催（講師：古井先生）
- 《～令和3年10月末》
協力保険者にて、保健事業カルテを記入
- 《令和4年1月6日及び7日》
古井先生及び事務局によるヒアリングを実施（訪問）
- 《～令和4年1月末》
協力保険者にて、ヒアリング内容をもとに保健事業カルテに再加筆
- 《令和4年2月以降》
- ・ 古井先生による保健事業カルテ及びヒアリング内容に対するフィードバック
 - ・ 各会議等での結果報告
 - ・ 東京都保険者協議会ホームページへの掲載

年間スケジュール予定

	令和3年			令和4年
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
保険者協議会		7月 進捗状況報告	12月 進捗状況報告	2月 構造化結果報告
デ分保活	6月 進捗状況報告	9～11月 進捗状況報告		1～2月 構造化結果報告
取組	対象保険者、構造化内容検討		ヒアリング、構造化 ※完了後、随時HP掲載	構造化事例とりまとめ 次年度検討